

諮 問 書

～常呂自治区内事業の今後のあり方について～

北 見 市

北 常 総 第 22 号
令和 3年 8月 24日

常呂まちづくり協議会会長
中 村 弘 幸 様

北見市長 辻 直 孝

常呂自治区内事業の今後のあり方について（諮問）

北見市が策定した第2期北見市総合計画等に基づく常呂自治区内における事業のあり方について、北見市自治区設置条例第8条第1項の規定に基づき、常呂まちづくり協議会に諮問いたします。

【諮問理由】

合併後の北見市は、「新市まちづくり計画」をマスタープランとしながら、その基本的な考え方、施策・事業計画などを踏まえた「北見市総合計画」を平成21年3月に、「第2期北見市総合計画」を平成31年3月に策定し、新たなまちづくりの指針としてきました。

これまで、総合計画に基づき、自治区ごとに地域自らの責任と選択に基づく住民自治の推進を図り、個性豊かな活力あるまちの実現に向け、地域の特性を生かしたまちづくりを進めてきたところですが、第2期北見市総合計画前期基本計画で示されている「自治区のめざす方向性と施策展開」に基づき、令和4年度の各自治区における実施予定事業全体を具体的に示す「第4次実施計画」の策定に向けて、各まちづくり協議会の意見を求めるものです。